

# 前橋市立地適正化計画について

## ～策定経過報告～

平成29年4月25日

前橋市 都市計画部 市街地整備課  
都市計画課

# 立地適正化計画

## 策定の目的

平成26年8月 都市再生特別措置法改正



## コンパクトなまちづくりを実現するための計画

今後のまちづくりは、人口の急激な減少と高齢化を背景として、高齢者や子育て世代にとって、安心できる健康で快適な生活環境を実現すること、財政面及び経済面において持続可能な都市運営を可能にすることが、大きな課題となります。

こうした中、医療・福祉施設・商業施設や住居等がまとまって立地し、高齢者をはじめとする住民が公共交通によりこれらの生活利便施設等にアクセスできるなど、福祉や交通なども含めて都市全体の構造を見直し「コンパクトシティネットワーク」の考えで進めていくことが重要です。

「国土交通省」より

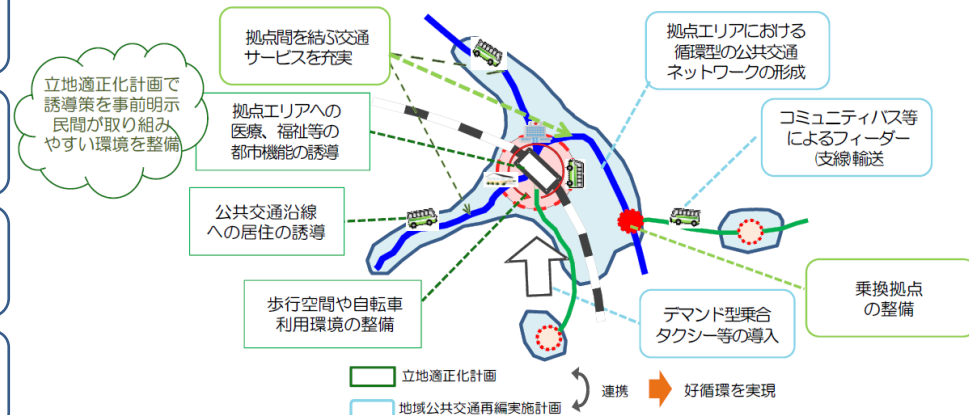
■都市計画全体を見渡したマスタープラン  
都市計画マスタープランの高度化版

■都市計画と公共交通の一体化  
コンパクトなまちづくりと地域交通再編との連携

■まちづくりへの公共不動産の活用  
公共施設の再配置や公的不動産を活用した民間機能の誘導

■市街地空洞化防止のための  
市街地空洞化防止のための新たな選択肢

### コンパクトなまちづくり イメージ



国土交通省 資料より

# 立地適正化計画

## 計画に定める事項

### □立地適正化計画区域

#### 【区域】

都市計画区域全域が対象となります。

### □都市機能誘導区域

#### 【区域の設定】(必須要件)

都市機能誘導区域は、医療・福祉・商業等の都市機能を都市の中心拠点や生活拠点に誘導し集約することにより、これらの各種サービスの効率的な提供を図る区域です。

#### 【誘導施設の設定】(必須要件)

誘導施設とは、都市機能誘導区域ごとに、立地を誘導すべき医療や福祉、商業などの都市機能施設です。

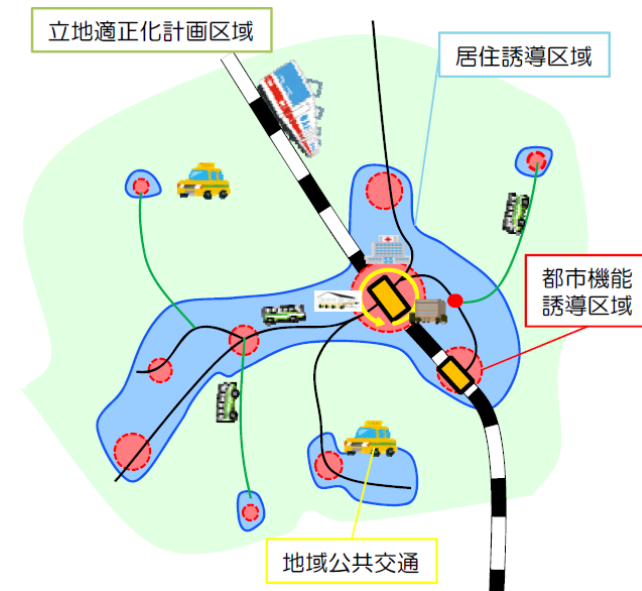
### □居住誘導区域

#### 【区域の設定】(必須要件)

居住誘導区域は、人口減少の中にあっても一定エリアにおいて人口密度を維持することにより、生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるよう、居住を誘導すべき区域です。

※都市機能誘導区域は平成29年度、居住誘導区域は平成30年度に設定する予定です。

立地適正化計画 イメージ



国土交通省 資料より

# 立地適正化計画

## 計画策定にあたって

### 立地適正化計画の作成の流れ

市町村都市再生協議会の設置

既存の法定協議会や  
任意の協議会も活用可能

### 立地適正化計画の検討

立地適正化計画の作成・公表  
都道府県への送付

誘導施設の整備に関する事業  
について立地適正化計画に記  
載し、交付金を活用する場合  
には、国へ計画を提出

事業・施策の実施

計画の達成状況の評価  
市町村都市計画審議会への報告

必要に応じて、計画を見直し

### 立地適正化計画の検討の進め方

①関連する計画や他部局の関係施策等の整理

②都市が抱える課題の分析及び解決すべき課題の抽出

③まちづくりの方針(ターゲット)の検討

④目指すべき都市の骨格構造の検討

⑤課題解決のための施策・誘導方針(ストーリー)の検討

⑥誘導区域等の検討 ⑦誘導施設の検討 ⑧誘導施策の検討

⑨目標値の検討

⑩施策の達成状況に関する評価方法の検討

### 立地適正化計画素案の作成

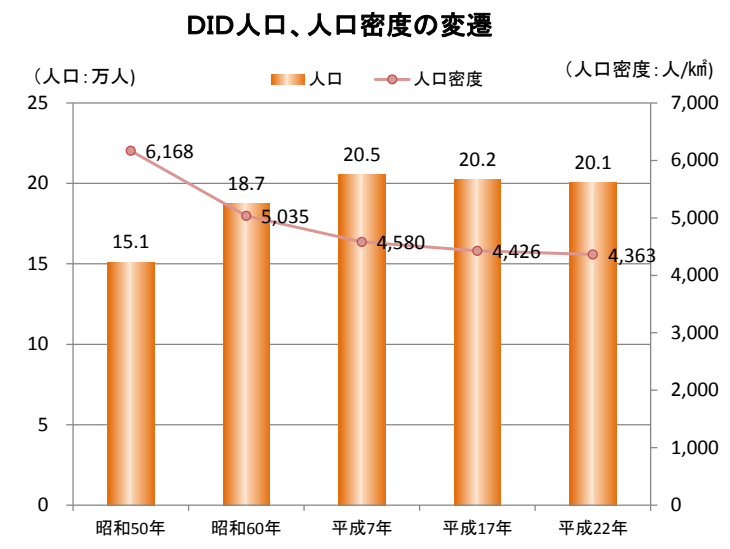
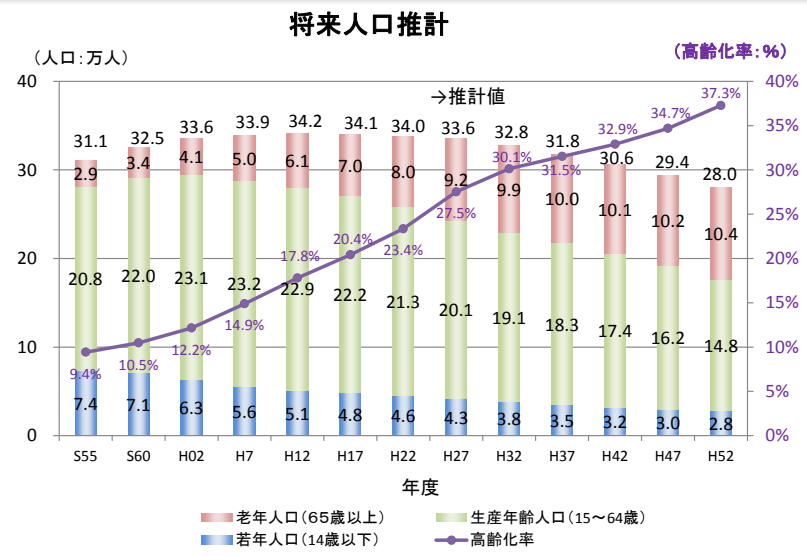
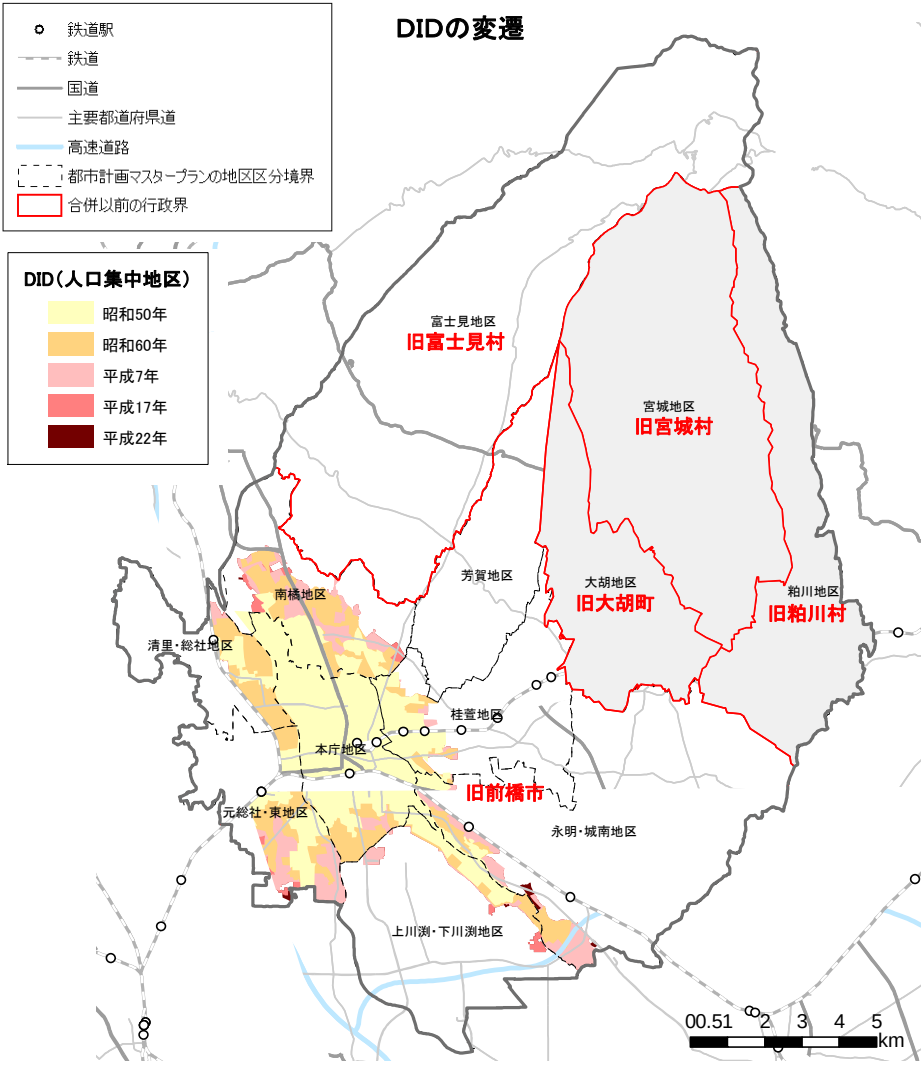
パブリックコメント・公聴会・ワークショップ等による住民意見の聴取

市町村都市計画審議会の意見聴取

反映

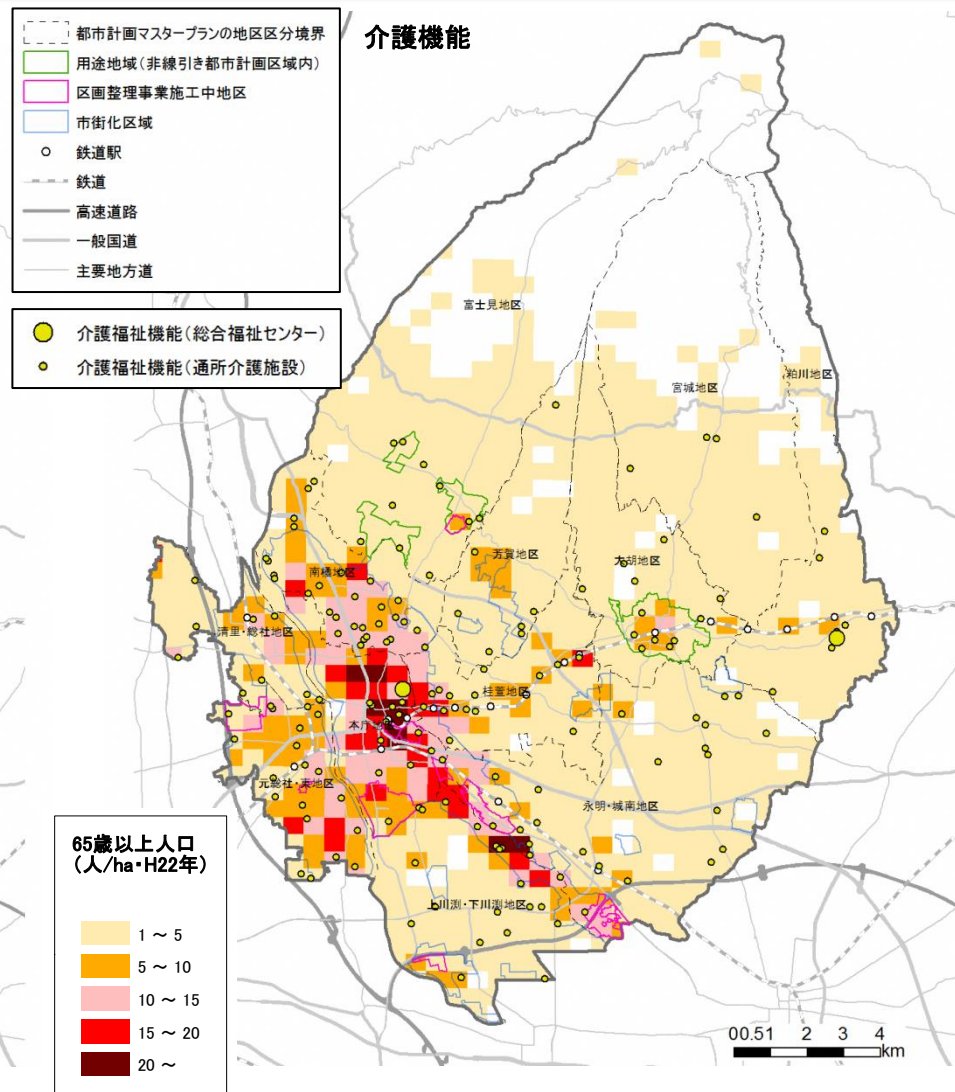
国土交通省 資料より

## 都市が抱える課題の分析等【「進め方」より①、②）】





## 都市が抱える課題の分析等【「進め方」より①、②】



## まちづくり方針の検討【「進め方」より③】

県都まえばし創生プランで目指す将来の方向

・「子どもたちの元気な声が聞こえるずっと住みたい生涯活躍のまち～健康医療都市まえばし～」の理念のもと、若者の定着と高齢者の活躍により、地域の活力を維持するため、都市のコンパクト化と交通ネットワーク形成等の施策を推進

|       | 現状整理                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                        |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|       | 現状                                                                                                                                                                                                                                          | 強みと弱み                                                                                                                                                                                  |
| 市街地形成 | <ul style="list-style-type: none"> <li>人口増加に対応し、市街地は郊外部に拡大してきた。</li> <li>複数の地域において、全国有数の規模で区画整理が進められてきた。</li> </ul>                                                                                                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>〇精力的な区画整理の推進等によって、良好な市街地が広く形成された。</li> <li>×スプロール的な開発も見られ、比較的低密度な市街地が広範に分布している。</li> </ul>                                                      |
| 都市機能  | <ul style="list-style-type: none"> <li>広域から集客する大規模な商業施設や総合病院等が広範囲に立地している。</li> <li>〇コンビニや診療所、老人福祉施設、保育園等も多く立地している。</li> <li>〇市民サービスセンターや図書館が計画的に配置されている。</li> </ul>                                                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>〇魅力的な大規模商業施設や総合病院が居住地の近くに立地している。</li> <li>〇診療所や図書館など日常で利用する施設も居住地の近くに立地している。</li> <li>×いずれも自動車でのアクセスを前提とした立地が多く、自動車を利用できない人には利用しにくい。</li> </ul> |
| 居住    | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成12年をピークに、人口減少が始まっている。</li> <li>高齢者数が急増、平成27年には4人に1人が高齢者となっている。</li> <li>高齢化率は中心部で高い他、市内の各地に高い地域が点在している。</li> <li>夜間人口は中心部で減少しているが、郊外部では増加している地域が多い。</li> <li>中心市街地では、古い建物や駐車場が広く分布している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>〇持ち家志向が強く、郊外部の新規開発地で戸建て住宅を取得する層が多い。</li> <li>×中心部には高齢者が既に多く居住、古い建物が多く残る一方で駐車場が多く分布するなど、活力低下等の問題が生じる。</li> </ul>                                 |
| 交通    | <ul style="list-style-type: none"> <li>上武道路等、道路網の整備が着実に進んでいる。</li> <li>免許保有率が高く、高齢者にも自動車を利用されている。</li> <li>JR上越線、両毛線及び上毛電気鉄道が骨格的なネットワークを形成している。</li> <li>前橋駅を中心に放射状のバスネットワークが形成されているが、一部を除きバスの運行頻度が低い。</li> </ul>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>〇市内の移動においては自動車で移動しやすい。</li> <li>×公共交通と自動車の所要時間差が大きくなり、自動車が利用出来ず、出来ないによって大きな移動格差が生じている。</li> </ul>                                               |
|       | 人口・財政の将来見通し                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                        |
|       | 将来見通し                                                                                                                                                                                                                                       | 懸念される事項                                                                                                                                                                                |
| 人口    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・総人口がさらに減少する。</li> <li>・生産年齢人口が減少し、高齢化がさらに進む。</li> <li>・国の試算では、隣接市町村で人口が増加する地域があるが、前橋市はほぼ全域で人口が減少する。</li> </ul>                                                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>×総人口の減少による活力低下。</li> <li>×高齢化がさらに進むことによる活力低下。</li> <li>×特に高齢化率の高い中心部の空洞化。</li> </ul>                                                            |
| 財政    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市税収入はさらに減少する。</li> <li>・高齢化に伴い扶助費は今後も増加が続く。</li> </ul>                                                                                                                                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>×財政状況が厳しい状況になり、投資余力の低下。</li> <li>×義務的経費が増加し、投資的経費はさらに限定される。</li> </ul>                                                                          |

### 現状・将来見通しから見た課題

#### ①人口減少による活力低下と年代構成変化

- ・市域全体で人口が減少することにより、低密度な市街地がさらに低密度化、住宅地での活力の低下や空洞化が懸念される。
- ・特に中心市街地においては現状でも駐車場が多く立地するなどしており、一段の活力低下が懸念される。
- ・高齢化の進展に伴い、人口の年代構成が変化、高齢者が増加する。

#### ②都市機能施設の撤退と新たなニーズの発生

- ・都市機能を支える各種施設の圏域内人口が減少することによって、民間施設の経営性が低下、商業施設等が撤退するリスクが存在。
- ・公共施設についても、サービスを提供する市民が減少するため、効率性が低下、行政経営上は再編ニーズが高まる。
- ・高齢化の視点に伴い、医療や福祉機能へのニーズが高まる。

#### ③自動車を利用できない層の移動性低下

- ・人口が減少することにより、公共交通の経営環境が一段と厳しくなり、利用者の減少とサービスレベル低下の負のスパイラルが生じることが懸念される。
- ・高齢化に伴い、自動車の運転を断念、自動車を利用できない層が増加することが懸念される。
- ・公共交通と自動車のサービスレベル差がさらに拡大、自動車を利用できない層の移動性が低下し、外出機会が減少する恐れ。

### 目指す方向性

#### ①一定の集積がある市街地の活力維持実現

- ・今後の人口見直しや財政制約を踏まえると、現在広範囲に広がる市街地の全てにおいて人口・活力を維持することは困難である。

このため、一定以上の集積がある市街地を選定し、選択的に人口と活力の維持を図り、人口減少社会においても子供から高齢者まで安心して暮らせ、生涯活躍が出来るまちを形成することが望ましい。

#### ②都市機能の効率的な提供実現

- ・今後の人口見直しや財政制約を踏まえると、すべての施設が将来に渡って立地し続けることは難しいと考えられる。

このため、公共施設の再編が必要となる場合には、効率性と利用者からの利用しやすさに留意して検討を行うことが望ましい。また、高齢者からのニーズに対応した医療・福祉施設についても効率性と利用しやすさに留意し、健康医療都市に資する検討を行うことが望ましい。

#### ③居住分布・都市機能立地

##### ・公共交通サービスの関連性強化実現

- ・高齢者をはじめ自動車を利用できない層が増加することが予想されるため、これらの層の移動性確保が求められる。

このため、居住地と都市機能施設の距離を近づけ徒歩や自転車アクセスしやすくすること、居住地から都市機能施設まで公共交通施設でアクセスしやすくすることが望ましい。

## まちづくり方針の検討【「進め方」より③】

課題や目指す方向性



- 市内全体に一律な投資を続けるのではなく、選択と集中の観点から、積極的に投資を行う地域を選定し、そこに居住地や都市機能を誘導する都市のコンパクト化
- 公共交通網の整備方針と連携し、自動車以外でも移動が容易な都市構造への転換を図ること  
で、自動車を中心とした生活から過度に自動車に依存しない生活への転換



全体まちづくり方針

『誰もが多様なライフスタイルで  
生涯活躍できる地域連携型まちづくりの推進』



## 目指すべき都市の骨格構造の検討【「進め方」より④】

本市では、これまで都市計画マスタープランで定める12の地区を中心に、それぞれ地区の連携によって、相乗効果で市全体がひとつの都市として発展できるようなまちづくりに取り組んで来ました。  
そのため、これまでのまちづくりの経過を踏まえ、都市計画マスタープランで位置づけられた都心核や地域核、地域・生活拠点の中から人口の集積状況、都市機能の集積状況、交通便利性の観点で立地適正化計画の拠点を位置づける事としました。  
さらに、公共交通ネットワークの方向性を踏まえ、基幹的な公共交通軸により、目指すべき都市の骨格構造を設定しました。



立地適正化計画作成の手引きに掲げる各拠点地区のイメージ

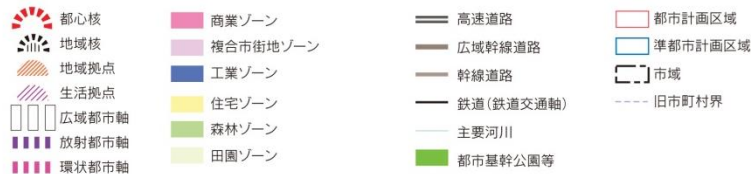
| 拠点類型    | 地区の特性                                                          | 設定すべき場所の考え方                                                                                                                                              |
|---------|----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中心拠点    | 市域各所からの公共交通アクセス性に優れ、市民に、行政中枢機能、総合病院、相当程度の商業集積などの高次の都市機能を提供する拠点 | <ul style="list-style-type: none"><li>➤ 特に人口が集積する地区</li><li>➤ 各種の都市機能が集積する地区</li><li>➤ サービス水準の高い基幹的な公共交通の結節点として市内各所から基幹的公共交通等を介して容易にアクセス可能な地区</li></ul>  |
| 地域／生活拠点 | 地域の中心として、地域住民に、行政支所機能、診療所、食品スーパーなど、主として日常的な生活サービス機能を提供する拠点     | <ul style="list-style-type: none"><li>➤ 周辺地域に比して人口の集積度合いが高い地区</li><li>➤ 日常的な生活サービス施設等が集積する地区</li><li>➤ 徒歩、自転車又は端末公共交通手段を介して、周辺地域から容易にアクセス可能な地区</li></ul> |

「国土交通省 立地適正化計画作成の手引きより」

前橋市では、中心拠点、地域拠点、生活拠点に分類し、人口、都市機能、公共交通の3つの視点から拠点を選定

## 目指すべき都市の骨格構造の検討【「進め方」より④】

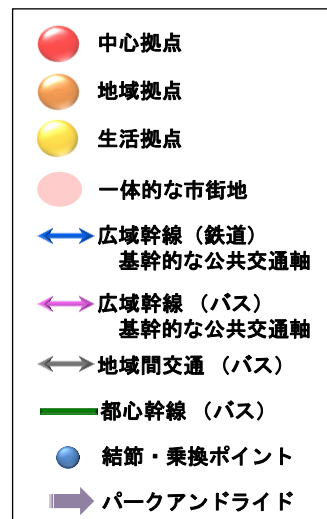
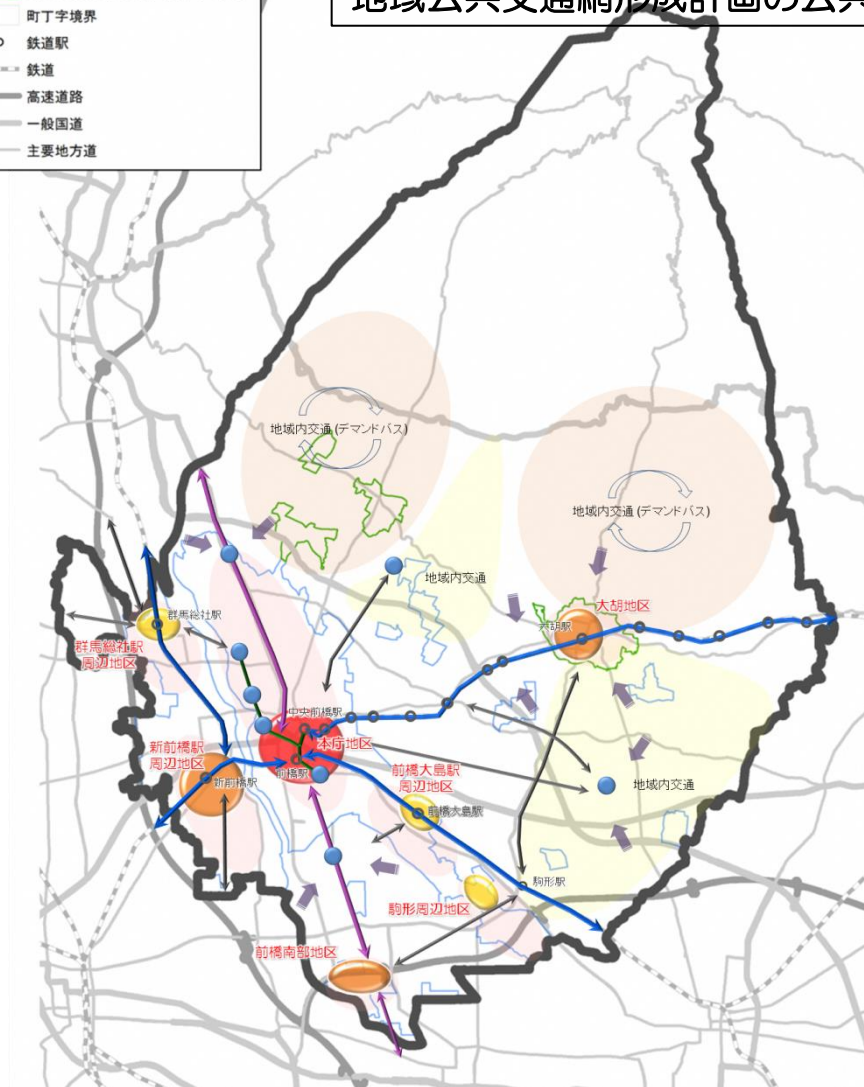
### 都市計画マスタープラン 将来都市構造



## 目指すべき都市の骨格構造の検討【「進め方」より④】



地域公共交通網形成計画の公共交通軸等と整合を図ります



## 誘導方針「各拠点のまちづくり方針」【「進め方」より⑤】

- ・ 現在、将来の人口密度や現在、将来の高齢化率、若年人口の割合
- ・ 都市機能の配置状況
- ・ 都市計画マスタープラン、総合計画の位置づけ
- ・ 群馬県パーソントリップ調査
- ・ 拠点の特性（現在計画されている事業等）



**本庁地区（中心拠点）：**全市を支える中心拠点として高次の都市機能の集積を維持しながら、少子高齢社会を見据えた機能の強化を図り、多世代に渡って多くの人が暮らし、集う賑わいにあふれたまちづくり

**新前橋駅周辺地区（地域拠点）：**中心拠点を補完する商業、業務が充実した地域拠点として、高次の都市機能を維持しながら高齢化が進む地域に対応した都市機能の強化を図りつつ、交通結節点の立地を生かした利便性の高いまちづくり

**大胡地区（地域拠点）：**前橋市東部の生活を支える拠点として、幅広い世代に必要な都市機能を集積することで便利で暮らしやすいまちづくり

**前橋南部地区（地域拠点）：**広域的な商業活動を支える大規模商業施設の立地を活かした、南部地域の生活を支える拠点として、急激な高齢化を見据えた機能強化と子育て世代の機能が充実したまちづくり

**群馬総社駅周辺地区（生活拠点）：**豊かな自然環境と調和した居住環境の中で子育て、教育文化機能を活かした子育て世代にとって充実したまちづくり

**前橋大島駅周辺地区（生活拠点）：**住宅と工業施設が適した環境の中で共存し、日常生活機能の充実を図ることで多世代に渡って便利で活力のあるまちづくり

**駒形周辺地区（生活拠点）：**周辺の多くの人口を支える拠点として、地域における日常生活の充実を図り、公共交通との連結性を高めることで、多世代が集うまちづくり



## 都市機能誘導区域の検討【「進め方」より⑥】

### 立地適正化計画作成の手引きに掲げる都市機能誘導区域のイメージ

・各拠点地区における土地利用の実態や公共交通施設、都市機能施設、公共施設の配置を踏まえ、徒歩等の移動手段による各種都市サービスの回遊性など地域としての一体性等の観点から具体の区域を検討。

「国土交通省 立地適正化計画作成の手引きより」

・コンパクトシティ形成に向けた取組は、都市全体の観点から、居住機能や都市機能の立地、公共交通の充実等に関し、公共施設の再編、国公有財産の最適利用、医療・福祉、中心市街地活性化、空き家対策の推進等のまちづくりに関わる様々な関係施策と連携を図り、それらの関係施策との整合性や相乗効果等を考慮しつつ、総合的に検討することが必要です。

「国土交通省 立地適正化計画作成の手引きより」

## 都市機能誘導区域の検討【「進め方」より⑥】

### まとまりの検討

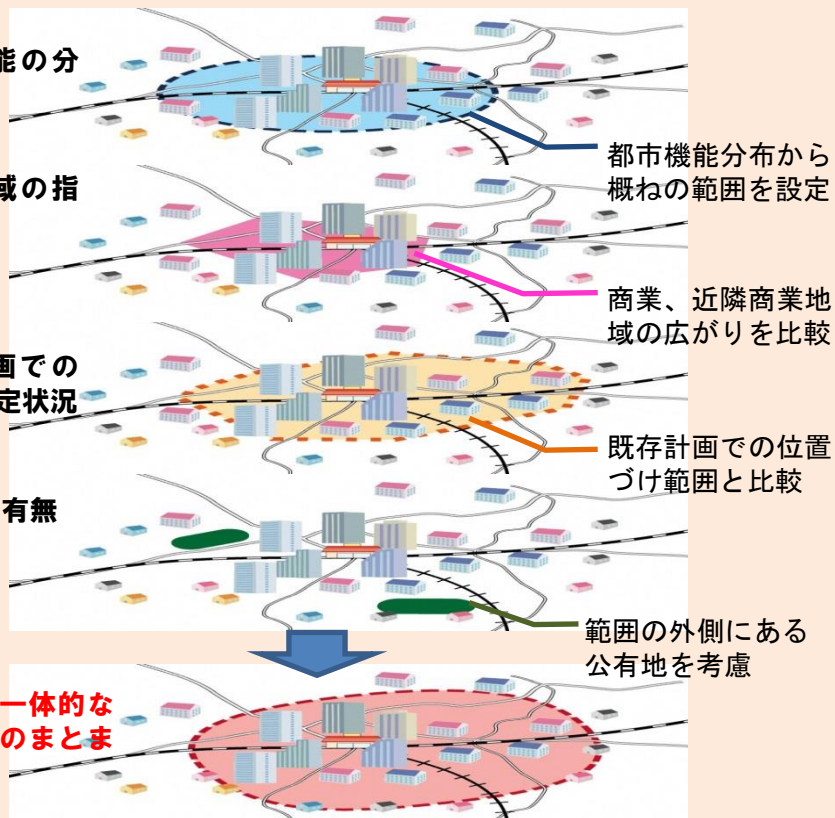
#### ①. 都市機能の分布状況

#### ②. 用途地域の指定状況

#### ③. 既存計画での区域指定状況

#### ④. 公有地の有無

当該地区の一体的な地域としてのまとまり



### 具体的な線の検討

一体的な地域としてのまとまりに対して、具体的な境界線を以下の①～⑥の地形地物や町界境等により区域を設定する。  
付近に複数境界線候補が存在する場合には、以下の優先順位に基づき設定する。

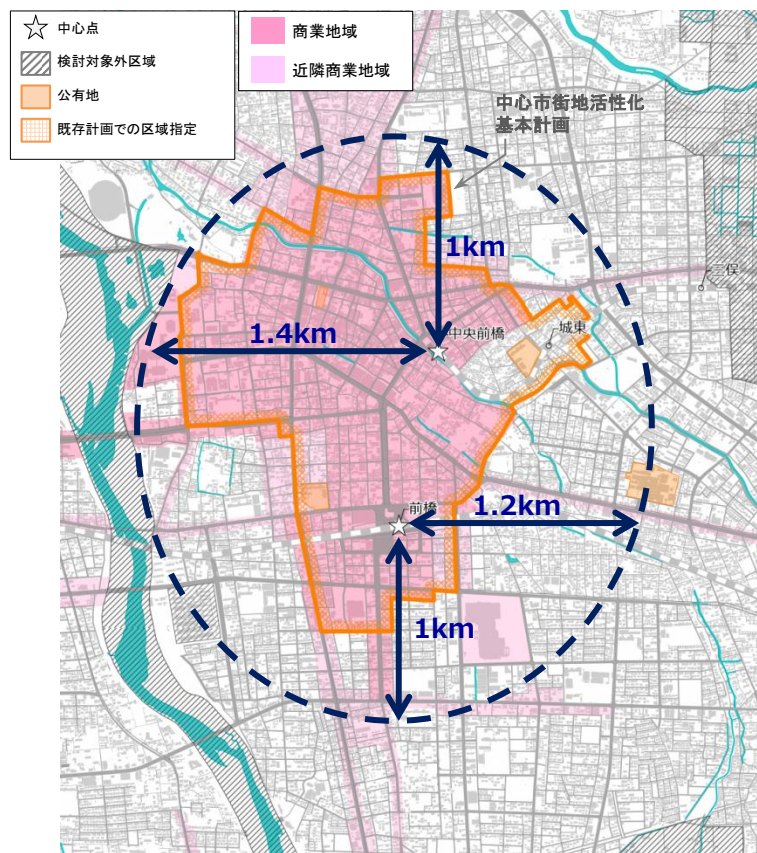
- ①市境、市街化・市街化調整区域の境
- ②川・線路
- ③国道
- ④県道等
- ⑤町丁目境界
- ⑥市道、用水路、用途地域

## 都市機能誘導区域の検討【「進め方」より⑥】

当該地区の一体的な地域としてのまとめ

都市機能の分布により範囲を検討

用途、既存計画、公有地により範囲を設定





## 都市機能誘導区域の検討【「進め方」より⑥】

### 具体的な区域の設定

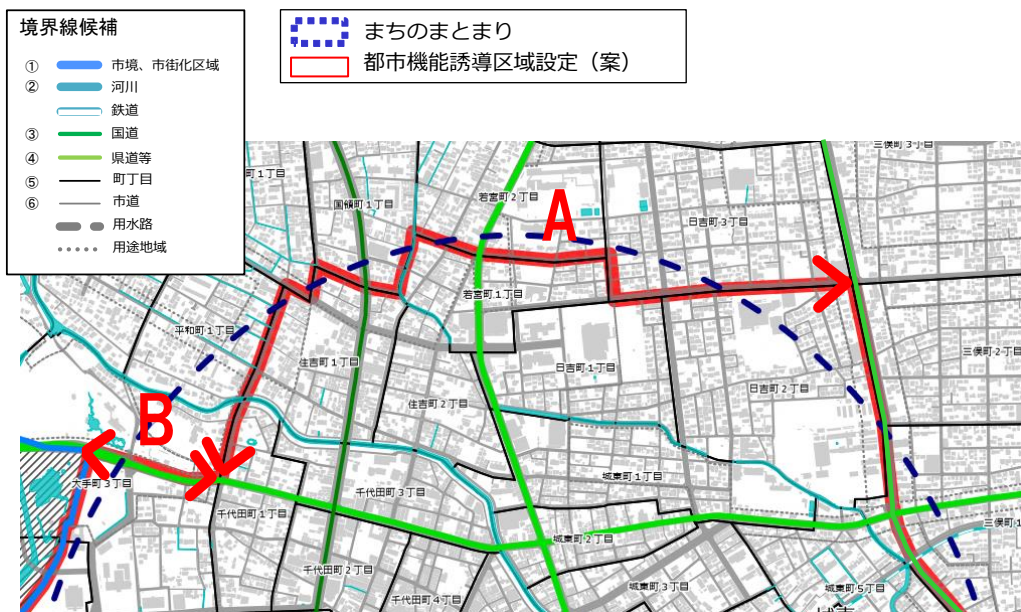
まちのまとまり付近の境界線候補を確認



優先順位に基づき区域線を設定

例) 本庁地区

※区域境界については、現在最終的な整理をしています。



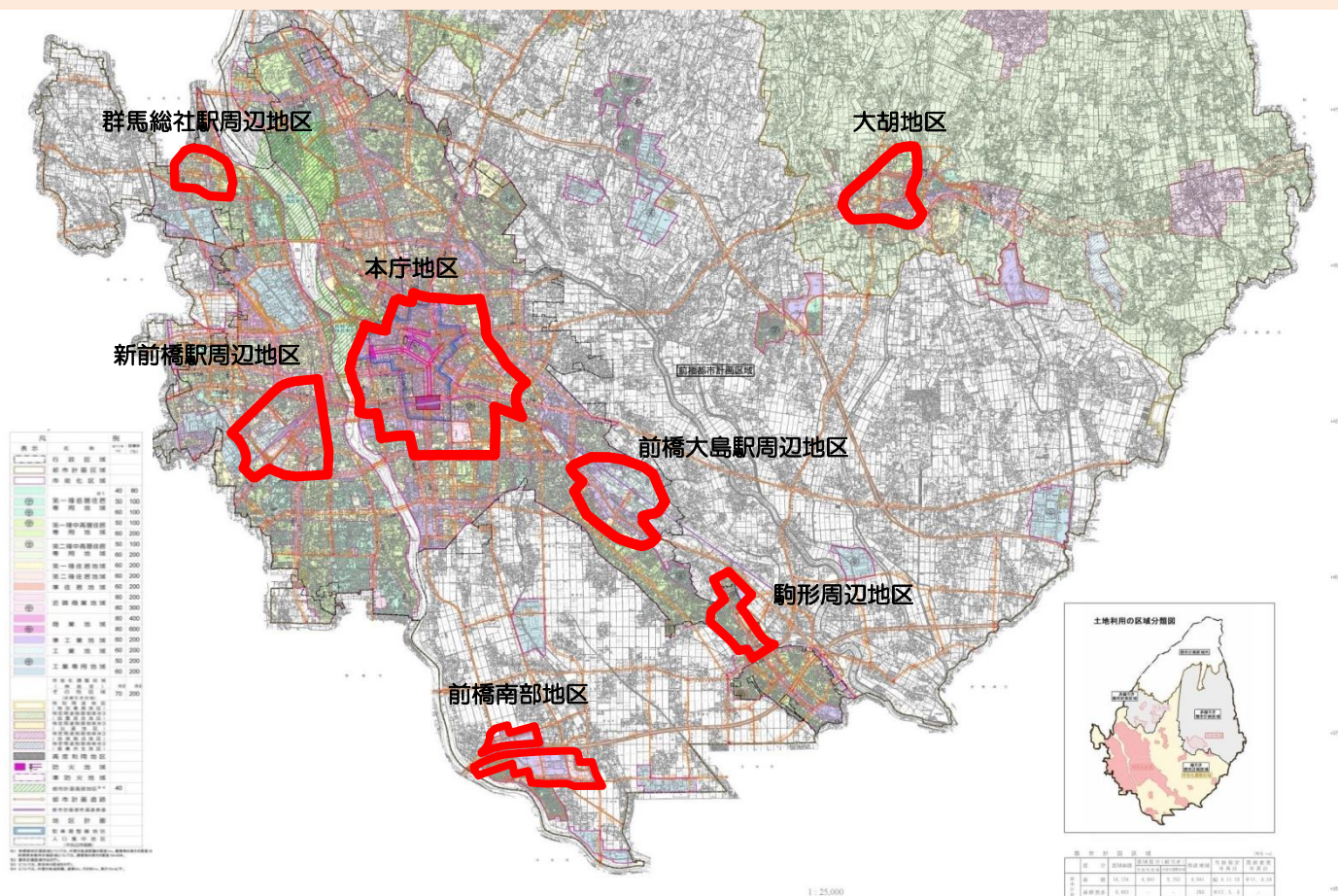
| 断面 A                                                                                                  | ＜境界線の候補＞  |       |     |      |        |          |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|-----|------|--------|----------|
|                                                                                                       | ①市境、市街化区域 | ②川・線路 | ③国道 | ④県道等 | ⑤町丁目境界 | ⑥市道、用途地域 |
|                                                                                                       | X         | X     | X   | X    | ○      | ○        |
| ＜境界線の設定＞                                                                                              |           |       |     |      |        |          |
| まとまりの範囲近傍には、⑤町丁目境界（千代田町一丁目、住吉町一丁目、若宮町一丁目、日吉町一丁目、日吉町二丁目※）と、⑥市道が存在するため、優先順位を踏まえ、⑤町丁目境界にて設定した。※矢印の西端から記載 |           |       |     |      |        |          |
| 断面 B                                                                                                  | ＜境界線の候補＞  |       |     |      |        |          |
|                                                                                                       | ①市境、市街化区域 | ②川・線路 | ③国道 | ④県道等 | ⑤町丁目境界 | ⑥市道、用途地域 |
|                                                                                                       | X         | X     | X   | ○    | ○      | ○        |
| ＜境界線の設定＞                                                                                              |           |       |     |      |        |          |
| まとまりの範囲近傍には、④県道（主要地方道前橋安中富岡線）、⑤町丁目境界（大手町3丁目）、⑥市道が存在するため、優先順位を踏まえ、④県道等で境界線を設定した。                       |           |       |     |      |        |          |



## 都市機能誘導区域の検討【「進め方」より⑥】

### 都市機能誘導区域（案）全体図

都市機能誘導区域の具体的設定内容については、現在最終的な整理をしているため、大まかなイメージを掲載します。



## 誘導施設の検討「整理中」【「進め方」より⑦】

### 全体まちづくり方針

誰もが多様なライフスタイルで生涯活躍できる地域連携型まちづくりの推進



### 拠点ごとのまちづくり方針

#### 例) 中心拠点…本庁地区

全市を支える中心拠点として高次の都市機能の集積を維持しながら、少子高齢社会を見据えた機能の強化を図り、多世代に渡って多くの人が暮らし、集う賑わいにあふれたまちづくり



#### 誘導施設の検討（整理中）

都市機能施設の配置状況を踏まえ検討

まちづくり方針を基に誘導施設を検討

#### 誘導施設の候補

診療所、高齢者通所介護施設、認定こども園、大型小売店舗、食料品スーパー など

## 誘導施策の検討【「進め方」より⑧】

立地適正化計画の実現性を高めるため、地域公共交通網形成計画をはじめとする様々な計画や施策と連動し、さらに加速する人口減少・高齢社会に対応した持続可能なまちづくりに取り組んでいきます。



## 目標値の検討「整理中」【「進め方」より⑨】

目標値の検討  
(都市機能誘導区域に係る目標値を設定します)



## 評価方法【「進め方」より⑩】

立地適正化計画では、概ね5年ごとに当該立地適正化計画の区域における住宅及び都市機能施設の立地の適正化に関する施策の実施の状況についての調査、分析及び評価を行うよう努めるとともに、必要があると認めるときは、計画の見直しを実施します。(PDCAサイクル)

## 経過等

### ■庁内検討会（事務局：市街地整備課、都市計画課）

|             |          |                      |
|-------------|----------|----------------------|
| 平成27年11月20日 | 第1回勉強会   | 「立地適正化計画について」        |
| 平成28年2月5日   | 第1回庁内検討会 | 「都市機能誘導区域の考えた等について」  |
| 平成28年7月29日  | 第2回庁内検討会 | 「都市の骨格構造等について」       |
| 平成29年1月23日  | 第3回庁内検討会 | 「まちづくり方針、区域の設定等について」 |
| 平成29年2月27日  | 第4回庁内検討会 | 「誘導施設の設定等について」       |



### ■策定協議会（事務局：市街地整備課、都市計画課）

|            |          |                          |
|------------|----------|--------------------------|
| 平成28年5月25日 | 第1回策定協議会 | 「立地適正化計画制度等について」         |
| 平成28年8月24日 | 第2回策定協議会 | 「現状および将来動向、都市の骨格構造等について」 |
| 平成29年1月16日 | 第3回策定協議会 | 「まちづくり方針、区域の設定等について」     |
| 平成29年2月27日 | 第4回策定協議会 | 「誘導施設の設定等について」           |

今後は、都市機能誘導区域に係る計画書の素案をまとめ、パブリックコメント等を経て都市計画審議会へ意見を聴取させていただき、公表していきたいと考えています。



## 立地適正化計画の策定に係る

### まちづくりアンケートの結果について

市街地整備課

#### 1. アンケートの目的

立地適正化計画は、都市再生特別措置法（平成２６年８月改正）に位置づけられた人口減少・高齢化社会に対応した持続可能なまちづくりの実現を図るため、概ね２０年後を見据えながらコンパクトなまちを形成する計画です。

本市においては、平成２７年度の基礎調査を踏まえて検討を進めており、市民の方々の生活実態やまちづくりに関する考え方等を反映させていくため、「まちづくりに関するアンケート調査」を実施しました。

#### 2. 調査の方法

- (１) 調査地域：前橋市全域
- (２) 調査対象者：市内在住の１５歳以上（平成２８年４月１日時点）
- (３) 調査対象者数：３，２００人
- (４) 抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出
- (５) 調査方法：郵送による配布、回収
- (６) 調査期間：平成２８年９月２３日（金）～平成２８年１０月１１日（火）

#### 3. 調査票回収結果

- (１) 回収数：１６２６人（回収率５０．８％）
- (２) 内訳

| No      | 調査標本数(人) |      |       | 回収数(人) |      |     |       | 回収率(%) |      |      |
|---------|----------|------|-------|--------|------|-----|-------|--------|------|------|
|         | 男性       | 女性   | 全体    | 男性     | 女性   | 無回答 | 全体    | 男性     | 女性   | 全体   |
| 本庁管内    | 265      | 318  | 583   | 137    | 181  |     | 318   | 51.7   | 56.9 | 54.5 |
| 上川淵地区   | 119      | 136  | 255   | 59     | 76   |     | 135   | 49.6   | 55.9 | 52.9 |
| 下川淵地区   | 40       | 42   | 82    | 21     | 25   |     | 46    | 52.5   | 59.5 | 56.1 |
| 芳賀地区    | 46       | 54   | 100   | 21     | 33   |     | 54    | 45.7   | 61.1 | 54.0 |
| 桂萱地区    | 125      | 145  | 270   | 60     | 62   |     | 122   | 48.0   | 42.8 | 45.2 |
| 東地区     | 136      | 147  | 283   | 67     | 78   |     | 145   | 49.3   | 53.1 | 51.2 |
| 元総社地区   | 73       | 80   | 153   | 28     | 44   |     | 72    | 38.4   | 55.0 | 47.1 |
| 総社地区    | 54       | 61   | 115   | 18     | 35   |     | 53    | 33.3   | 57.4 | 46.1 |
| 南橋地区    | 172      | 193  | 365   | 77     | 103  |     | 180   | 44.8   | 53.4 | 49.3 |
| 清里地区    | 16       | 18   | 34    | 10     | 12   |     | 22    | 62.5   | 66.7 | 64.7 |
| 永明地区    | 100      | 110  | 210   | 42     | 56   | 1   | 99    | 42.0   | 50.9 | 47.1 |
| 城南地区    | 91       | 90   | 181   | 44     | 53   | 1   | 98    | 48.4   | 58.9 | 54.1 |
| 大胡地区    | 79       | 87   | 166   | 29     | 38   |     | 67    | 36.7   | 43.7 | 40.4 |
| 宮城地区    | 39       | 40   | 79    | 17     | 17   | 1   | 35    | 43.6   | 42.5 | 44.3 |
| 粕川地区    | 53       | 57   | 110   | 20     | 38   |     | 58    | 37.7   | 66.7 | 52.7 |
| 富士見地区   | 103      | 111  | 214   | 41     | 56   |     | 97    | 39.8   | 50.5 | 45.3 |
| 無回答     | -        | -    | -     | 6      | 3    | 16  | 25    | -      | -    | -    |
| 全体      | 1511     | 1689 | 3200  | 697    | 910  | 19  | 1626  | 46.1   | 53.9 | 50.8 |
| 構成比率(%) | 47.2     | 52.8 | 100.0 | 42.9   | 56.0 | 1.1 | 100.0 |        |      |      |

#### 4. 集計結果

別添のとおり

## 集計結果 - (立地適正化計画の策定に係るまちづくりアンケート)

### 【あなた自身についておたずねします。】

問1) あなたの性別についておたずねします。

|      |       |
|------|-------|
| 1 男性 | 42.9% |
| 2 女性 | 56.0% |
| 無回答  | 1.1%  |

問2) あなたの年齢についておたずねします。

|          |       |
|----------|-------|
| 1 10歳代   | 1.4%  |
| 2 20歳代   | 2.1%  |
| 3 30歳代   | 6.3%  |
| 4 40歳代   | 15.0% |
| 5 50歳代   | 10.1% |
| 6 60歳代   | 28.1% |
| 7 70歳代以上 | 36.0% |
| 無回答      | 1.0%  |

問3) あなたのお住まいの場所についておたずねします。

|       |       |
|-------|-------|
| 本庁管内  | 19.6% |
| 上川淵地区 | 8.3%  |
| 下川淵地区 | 2.8%  |
| 芳賀地区  | 3.3%  |
| 桂萱地区  | 7.5%  |
| 東地区   | 8.9%  |
| 元総社地区 | 4.4%  |
| 総社地区  | 3.3%  |
| 南橘地区  | 11.1% |
| 清里地区  | 1.4%  |
| 永明地区  | 6.1%  |
| 城南地区  | 6.0%  |
| 大胡地区  | 4.1%  |
| 宮城地区  | 2.1%  |
| 粕川地区  | 3.6%  |
| 富士見地区 | 6.0%  |
| 無回答   | 1.5%  |

問4) あなたのお住まいの構成についておたずねします。

|                |       |
|----------------|-------|
| 1 単身           | 13.1% |
| 2 夫婦           | 32.2% |
| 3 2世代(親と子)     | 41.5% |
| 4 3世代(親、子、孫など) | 11.8% |
| 5 その他          | 0.2%  |
| 無回答            | 1.2%  |

### 【あなたの生活に関することについておたずねします。】

問5) あなたの日常生活の主な移動手段についておたずねします。

|        |       |
|--------|-------|
| 1 自家用車 | 76.0% |
| 2 バイク  | 0.9%  |
| 3 自転車  | 10.1% |
| 4 鉄道   | 0.6%  |
| 5 バス   | 1.2%  |
| 6 徒歩   | 5.0%  |
| 7 タクシー | 0.9%  |
| 8 その他  | 3.3%  |
| 無回答    | 2.0%  |

問6) 現在のお住まいの場所を選んだ理由についておたずねします。

|                      |       |
|----------------------|-------|
| 1 実家や実家への近さ          | 24.8% |
| 2 住宅(土地)の価格や家賃       | 12.6% |
| 3 通勤や通学の利便性          | 13.2% |
| 4 食料品や日用品などの買い物のしやすさ | 9.7%  |
| 5 小中学校などの子育て教育環境     | 7.5%  |
| 6 緑や自然に囲まれた環境        | 6.6%  |
| 7 道路や公園などが整備された環境    | 4.6%  |
| 8 自然災害などの安全性         | 6.9%  |
| 9 その他                | 11.5% |
| 無回答                  | 2.6%  |

問7) あなたの自宅周辺で不足していると感じる施設についておたずねします。

|                  |       |
|------------------|-------|
| 1 病院・診療所や福祉施設    | 11.6% |
| 2 スーパーマーケットやコンビニ | 16.2% |
| 3 保育園などの子育て施設    | 3.1%  |
| 4 小中学校などの教育施設    | 1.1%  |
| 5 公園や広場などの憩いの場   | 11.4% |
| 6 バス停などの公共交通施設   | 16.1% |
| 7 公民館や集会所などの公共施設 | 1.9%  |
| 8 銀行や郵便局         | 8.6%  |
| 9 飲食店            | 14.5% |
| 10 その他           | 10.2% |
| 無回答              | 5.3%  |

問8) あなたが自宅から無理なく歩いていける距離にあると思う施設についておたずねします。

|                  |       |
|------------------|-------|
| 1 病院・診療所や福祉施設    | 22.1% |
| 2 スーパーマーケットやコンビニ | 29.0% |
| 3 保育園などの子育て施設    | 1.1%  |
| 4 小中学校などの教育施設    | 3.6%  |
| 5 公園や広場などの憩いの場   | 7.4%  |
| 6 バス停などの公共交通施設   | 9.4%  |
| 7 公民館や集会所などの公共施設 | 3.8%  |
| 8 銀行や郵便局         | 11.2% |
| 9 飲食店            | 5.3%  |
| 10 その他           | 3.4%  |
| 無回答              | 3.7%  |

問9) あなたの日常生活において無理なく歩いていける距離についておたずねします。

|             |       |
|-------------|-------|
| 1 5分未満      | 7.5%  |
| 2 5分～10分未満  | 29.8% |
| 3 10分～15分未満 | 27.2% |
| 4 15分～20分未満 | 14.5% |
| 5 20分～25分未満 | 4.9%  |
| 6 25分～30分未満 | 7.7%  |
| 7 30分以上     | 4.7%  |
| 無回答         | 3.7%  |

【前橋市のまちづくりに関することについておたずねします。】

問１０）あなたが感じている、前橋市が抱えている解決すべき課題についておたずねします。

- |   |                          |       |
|---|--------------------------|-------|
| １ | 郊外化が進み、中心市街地が停滞している      | 28.0% |
| ２ | 人口減少や高齢化が進み、子どもが減っている    | 18.0% |
| ３ | 空き家や空き地が増えている            | 13.1% |
| ４ | 道路や橋など公共施設の老朽化が進んでいる     | 2.9%  |
| ５ | 鉄道、バスなどの公共交通が利用しづらい      | 19.9% |
| ６ | 郊外の開発が進み、自然や農地などが減ってきている | 2.9%  |
| ７ | 働く場所が減ってきている             | 4.2%  |
| ８ | その他                      | 1.9%  |
|   | 無回答                      | 9.1%  |

問１１）人口減少や高齢化が進むことによって、あなたの生活に特に影響があると思われるものについておたずねします。

- |   |                               |       |
|---|-------------------------------|-------|
| １ | 自分が自動車を運転できなくなると日常生活が不便になる    | 30.6% |
| ２ | 鉄道、バスなどの運行本数が減る               | 6.1%  |
| ３ | 空き地や空き家が増え、居住環境が悪化する          | 6.9%  |
| ４ | 身近な店舗や病院などが撤退する               | 12.6% |
| ５ | 道路や橋など公共施設の維持・更新ができなくなる       | 0.6%  |
| ６ | 高齢化率が高くなり、社会保障費など１人あたりの負担が増える | 25.6% |
| ７ | 小学校や図書館、公民館などの公共施設が統廃合される     | 1.1%  |
| ８ | 税収減により、公共サービスが低下する            | 7.7%  |
| ９ | その他                           | 0.6%  |
|   | 無回答                           | 8.2%  |

問１２）問１１で示したような問題を未然に防ぎ、前橋市が持続的な発展を遂げていくためには、コンパクトなまちづくりを推進することが必要であるかおたずねします。

- |   |                |       |
|---|----------------|-------|
| １ | 必要だと思う         | 48.6% |
| ２ | どちらかと言えば必要だと思う | 34.4% |
| ３ | 必要ないと思う        | 5.8%  |
| ４ | その他            | 5.8%  |
|   | 無回答            | 5.4%  |

その他の主な意見集約について

- ・前橋駅周辺や中心市街地が衰退しているので活性化が必要である。
- ・駅に行くのに不便な地区があるので、移動手段を充実して欲しい。
- ・バスを利用しやすく便利にして欲しい。
- ・駅周辺に子どもから高齢者までが利用できる施設があると良い。
- ・高齢者施設、保健所、病院、市役所などの施設はバス停や鉄道駅付近に作って欲しい。
- ・年代関係なく、交流できる施設があると良い。
- ・まちなかのイベントを増やして欲しい。

等

# 前橋市立地適正化計画について

～居住誘導区域策定の進め方～

平成29年4月25日

前橋市 都市計画部 都市計画課 市街地整備課

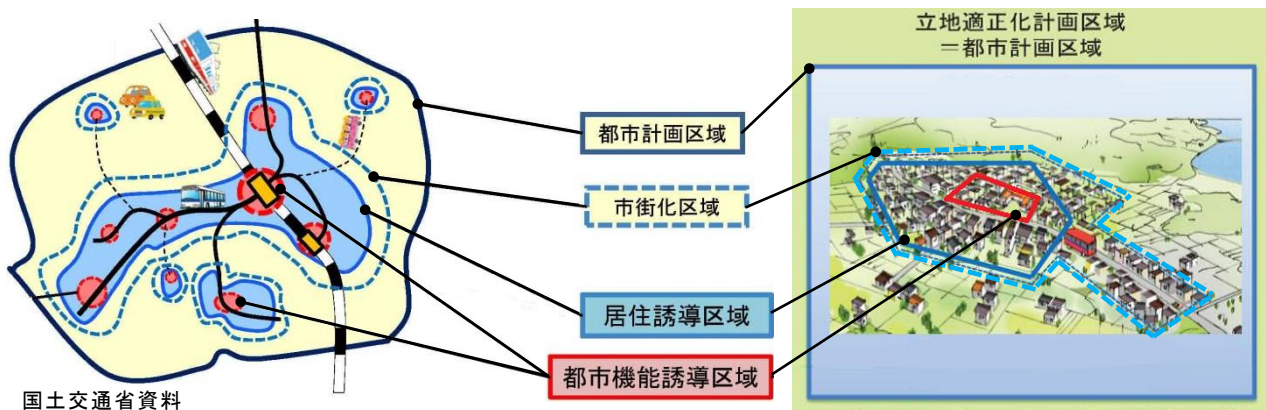
## 基本的な考え方

### ○居住誘導区域とは

- ・人口減少の中にあっても、一定のエリアにおいて人口密度を維持することにより、生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるように居住を誘導すべき区域

### ○居住誘導区域と都市機能誘導区域の関係

- ・立地適正化計画には居住誘導区域と都市機能誘導区域の両方を定める必要があり、居住誘導区域の中に都市機能誘導区域を定める必要がある。（居住誘導区域 $\geq$ 都市機能誘導区域）



## 望ましい区域像

### ○生活利便性が確保される区域

- ・都市機能誘導区域となるべき中心拠点、地域拠点、生活拠点の中心部に徒歩、自転車、端末交通等を介して容易にアクセスすることのできる区域
- ・公共交通軸に存する駅やバス停からの徒歩・自転車利用圏に存する区域

### ○生活サービス機能の持続的確保が可能な面積範囲内の区域

- ・客観的な将来人口推計を見据え、医療・福祉・商業等の日常サービス機能の持続的な確保が可能な人口密度水準が維持される面積範囲内の区域

### ○災害に対する安全性等が確保される区域

- ・土砂災害、浸水被害等により甚大な被害を受ける危険性が少ない区域
- ・工業系用途、都市農地、深刻な空き家等が進行している郊外地域などに該当しない区域

## 策定スケジュール

### 平成29年度【居住誘導区域素案の作成】

内容：区域設定方針、具体的区域素案、区域内への誘導施策素案、目標値検討

### 平成30年度【居住誘導区域の設定】（立地適正化計画全体の策定・公表）

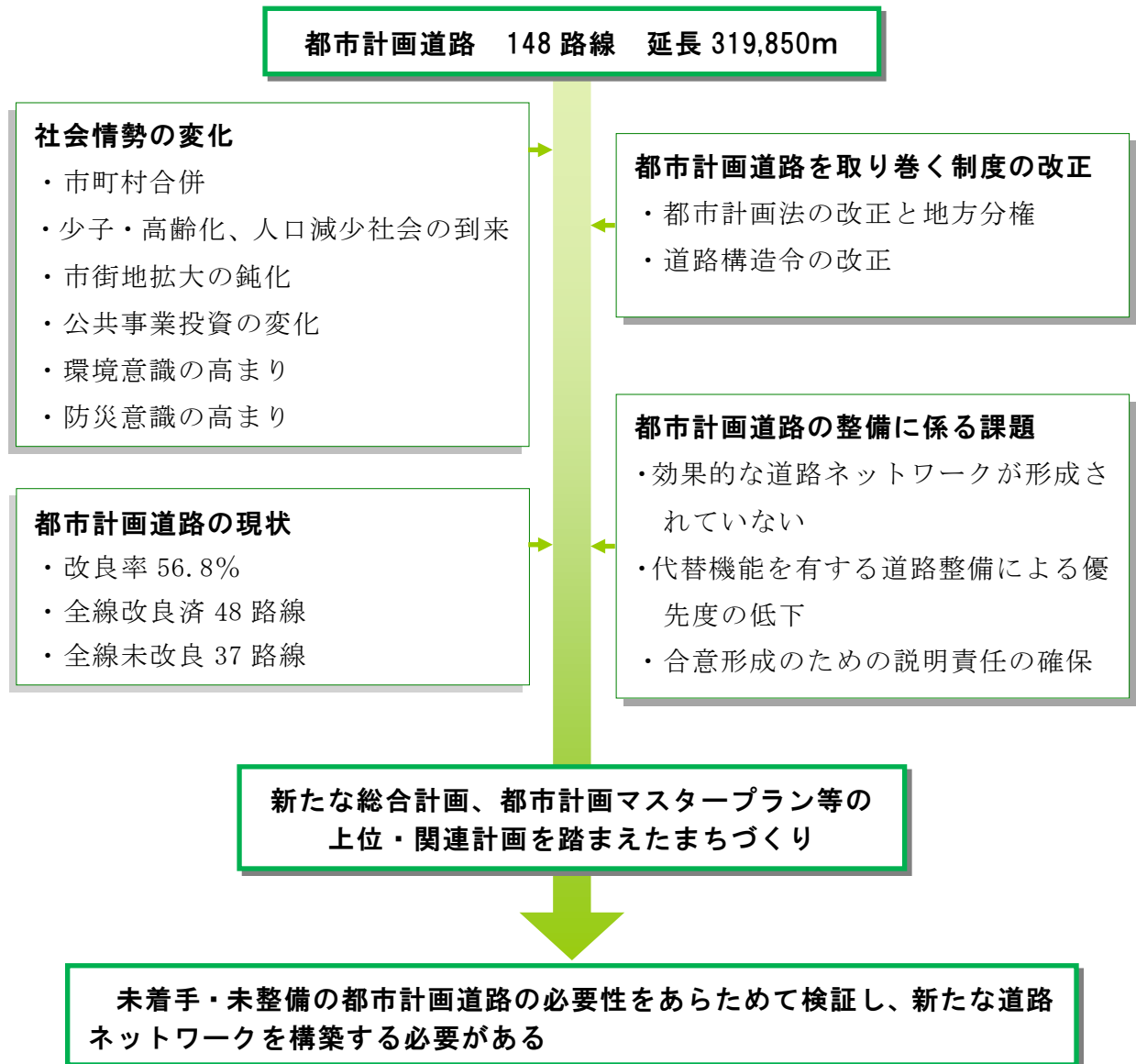
内容：具体的区域の設定、区域内への誘導施策設定、目標値設定、住民周知・意見募集



# 都市計画道路見直しについて（経過報告）

## 都市計画道路見直しの必要性

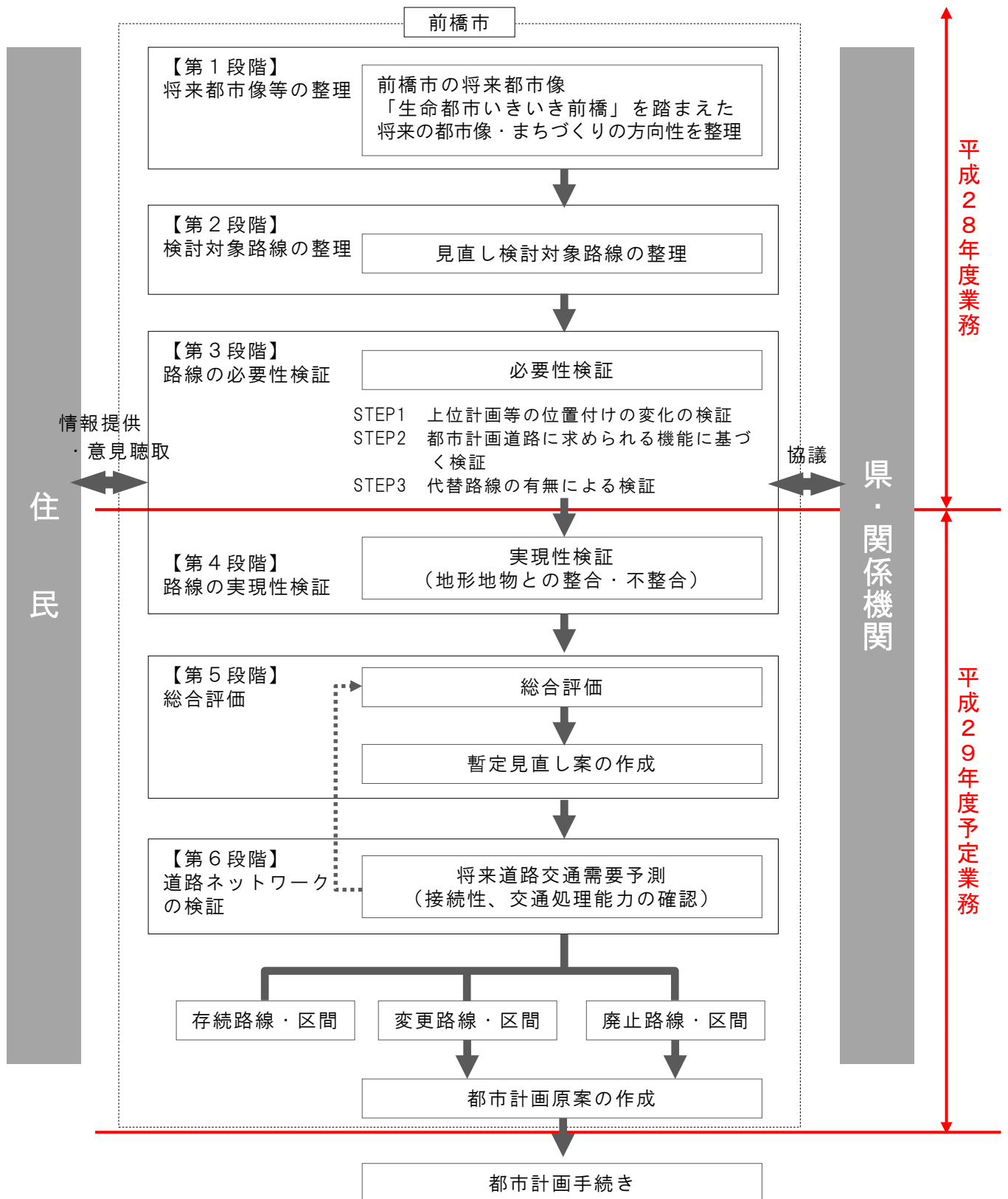
本市の都市計画道路の整備状況や社会情勢の変化、制度改正等を踏まえるとともに、新たな将来都市像を実現するためのまちづくりを効率的かつ戦略的に進めるためには、未整備となっている都市計画道路についても、その役割・機能等を再検証する必要があります。



### 【見直しに向けた基本的考え方】

- 都市機能を持つ地域の連携による相乗効果で、市全体がひとつの都市として発展するコンパクトなまちづくりを目指します。
- 高齢化の進行や環境問題なども考慮して、市の中心部と各地域とを結ぶバスや鉄道などの公共交通網を確立するために、必要な都市計画道路は整備し、利便性の向上を図ります。
- 現状のままでは都市計画道路の整備は非常に長期間に及び、都市計画法 53 条規制などの負担もあることから、必要性の低い道路は計画変更、廃止等を検討します。

## 都市計画道路の見直し手順



都市計画道路一覧

H29.1.31現在

| 対象路線<br>見直し検証 | 対象路線番号<br>見直し検証 | 道路番号           | 道路名称      | 計 画       |           | 進捗状況        | 決定年月日     | 最終変更<br>年月日 |
|---------------|-----------------|----------------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|-------------|
|               |                 | 区 規 番<br>分 模 号 |           | 幅員<br>(m) | 延長<br>(m) | 改良済率<br>(%) |           |             |
|               |                 | 1・1・1          | 北関東横断道路   | 40        | 9,230     | 100.0       | S63. 4. 8 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・2・1          | 前橋駅通線     | 36        | 500       | 100.0       | S21.10. 7 | H23. 1.28   |
|               |                 | 3・3・2          | 前橋長瀬線     | 25        | 7,240     | 89.5        | S21.10. 7 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・2・3          | 前橋高崎幹線    | 35        | 3,820     | 62.0        | S32.12.27 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・4・4          | 中央大橋線     | 20        | 4,200     | 83.6        | S32.12.27 | H25. 11.15  |
| ●             | 1               | 3・3・5          | 前橋箕郷線     | 22        | 3,700     | 73.0        | S21.10. 7 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・3・6          | 県庁通線      | 27        | 1,050     | 100.0       | S21.10. 7 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・3・7          | 久留万橋線     | 22        | 330       | 100.0       | S21.10. 7 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・3・8          | 前橋駅南通線    | 25        | 710       | 100.0       | S21.10. 7 | H13. 2.23   |
| ●             | 2               | 3・3・9          | 西部環状線     | 22        | 2,990     | 36.5        | S32.12.27 | H13. 2.23   |
| ●             | 3               | 3・3・10         | 江田天川大島線   | 27        | 5,550     | 38.4        | S40.11.16 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・3・11         | 前橋渋川線     | 25        | 7,400     | 81.9        | S21.10. 7 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・4・12         | 公園通線      | 20        | 500       | 100.0       | S21.10. 7 | H13. 2.23   |
| ●             | 4               | 3・4・13         | 前橋桐生線     | 16        | 6,140     | 48.2        | S21.10. 7 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・3・14         | 国道50号線    | 22        | 7,680     | 100.0       | S21.10. 7 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・3・15         | 前橋館林線     | 25        | 6,180     | 100.0       | S21.10. 7 | H13. 2.23   |
| ●             | 5               | 3・4・16         | 朝日町下阿内線   | 16        | 7,550     | 34.3        | S21.10. 7 | H24 1.17    |
| ●             | 6               | 3・4・17         | 群馬大橋通線    | 20        | 400       | 70.0        | S21.10. 7 | H13. 2.23   |
| ●             | 7               | 3・4・18         | 古市下新田線    | 18        | 3,030     | 20.8        | S32.12.27 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・4・19         | 新前橋駅川曲線   | 20        | 3,180     | 100.0       | S32.12.27 | H19. 2.23   |
| ●             | 8               | 3・4・20         | 安中線       | 16        | 2,580     | 0.0         | S32.12.27 | H13. 2.23   |
| ●             | 9               | 3・4・21         | 前橋足門線     | 16        | 1,950     | 47.2        | S32.12.27 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・4・22         | 大友町西通線    | 20        | 4,290     | 95.8        | S32.12.27 | H27. 6.26   |
| ●             | 11              | 3・4・23         | 総合グランド東口線 | 18        | 3,110     | 52.7        | S32.12.27 | H11. 8.24   |
| ●             | 12              | 3・4・24         | 東部環状線     | 20        | 5,210     | 93.5        | S32.12.27 | H13. 2.23   |
| ●             | 13              | 3・4・25         | 南部大橋線     | 18        | 4,910     | 95.1        | S32.12.27 | H13. 2.23   |
| ●             | 14              | 3・4・26         | 県庁群大線     | 18        | 1,830     | 46.4        | S21.10. 7 | H13. 2.23   |
| ●             | 15              | 3・4・27         | 前橋公園通線    | 16        | 2,060     | 50.5        | S32.12.27 | H13.11.16   |
| ●             | 16              | 3・4・28         | 日吉岩神町線    | 18        | 2,210     | 28.5        | S21.10. 7 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・4・29         | 敷島公園通線    | 18        | 280       | 100.0       | S26. 3.14 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・4・30         | 総社荒牧線     | 20        | 2,850     | 85.6        | S43.10.11 | H26. 4.15   |
| ●             | 17              | 3・4・31         | 三俣下小出線    | 16        | 2,820     | 33.0        | S32.12.27 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・4・32         | 本町六供線     | 16        | 2,730     | 97.4        | S21.10. 7 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・4・33         | 前橋駅環状線    | 20        | 1,140     | 100.0       | S56. 5.26 | H13. 2.23   |
| ●             | 18              | 3・4・34         | 宗甫分線      | 18        | 1,720     | 76.7        | S21.10. 7 | H13. 2.23   |
| ●             | 19              | 3・4・35         | 古市箱田線     | 16        | 2,130     | 49.8        | S32.12.27 | H13.11.16   |
| ●             | 20              | 3・4・36         | 上新田前箱田線   | 16        | 1,660     | 56.0        | S40.11.16 | H13.11.16   |
| ●             | 21              | 3・4・37         | 江田町線      | 16        | 590       | 0.0         | S40.11.16 | H13.11.16   |
| ●             | 22              | 3・4・38         | 江田天川線     | 20        | 5,310     | 57.4        | S21.10. 7 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・4・39         | 石倉線       | 18        | 390       | 100.0       | S26. 3.14 | H13. 2.23   |

●:見直し対象路線

| 対象路線<br>見直し検証 | 対象路線番号<br>見直し検証 | 道路番号           | 道路名称    | 計 画       |           | 進捗状況        | 決定年月日     | 最終変更<br>年月日 |
|---------------|-----------------|----------------|---------|-----------|-----------|-------------|-----------|-------------|
|               |                 | 区 規 番<br>分 模 号 |         | 幅員<br>(m) | 延長<br>(m) | 改良済率<br>(%) |           |             |
|               |                 | 3・4・40         | 石倉大渡線   | 18        | 2,310     | 100.0       | S32.12.27 | H13. 2.23   |
| ●             | 23              | 3・4・41         | 元総社線    | 18        | 1,370     | 0.0         | S54.11.16 | H13. 2.23   |
| ●             | 24              | 3・4・42         | 総社駅通線   | 18        | 1,870     | 0.0         | S32.12.27 | H13. 2.23   |
| ●             | 25              | 3・4・43         | 元景寺南線   | 16        | 4,010     | 16.2        | S32.12.27 | H13. 2.23   |
| ●             | 26              | 3・4・44         | 総社町本通線  | 16        | 1,110     | 34.2        | S32.12.27 | H13. 2.23   |
| ●             | 27              | 3・4・45         | 元景寺西線   | 16        | 1,340     | 0.0         | S32.12.27 | H13.11.16   |
| ●             | 28              | 3・5・46         | 赤城山線    | 15        | 3,930     | 53.7        | S21.10. 7 | H13.11.16   |
| ●             | 29              | 3・5・47         | 飛石稻荷線   | 12        | 5,970     | 64.0        | S32.12.27 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・5・48         | 荒牧関根線   | 12        | 1,320     | 78.0        | S43.10.11 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・4・49         | 敷島公園大師線 | 18        | 2,920     | 30.8        | S39. 7.13 | H11. 8.24   |
| ●             | 30              | 3・5・50         | 群大北通線   | 12        | 1,960     | 59.7        | S32.12.27 | H24. 4.26   |
| ●             | 31              | 3・5・51         | 昭和町三俣線  | 12        | 2,330     | 76.4        | S32.12.27 | H13.11.16   |
| ●             | 32              | 3・5・52         | 若宮町下沖線  | 12        | 2,220     | 67.6        | S32.12.27 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・5・53         | 諏訪町通線   | 15        | 450       | 100.0       | S32.12.27 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・5・54         | 四中東通線   | 15        | 1,420     | 100.0       | S21.10. 7 | H13.11.16   |
| ●             | 33              | 3・5・55         | 城東朝倉線   | 15        | 3,390     | 63.4        | S21.10. 7 | H19. 2. 1   |
| ●             | 34              | 3・5・56         | 表町西片貝線  | 12        | 2,120     | 68.9        | S21.10. 7 | H13.11.16   |
| ●             | 35              | 3・5・57         | 三河朝日町線  | 13        | 1,140     | 49.1        | S45.12.18 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・5・58         | 朝日町三俣線  | 12        | 1,770     | 92.7        | S21.10. 7 | H13.11.16   |
| ●             | 36              | 3・5・59         | 朝日町片貝駅線 | 12        | 1,180     | 47.5        | S32.12.27 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・5・60         | 天川小南通線  | 13        | 1,590     | 74.8        | S54.11.16 | H19. 2. 1   |
|               |                 | 3・5・61         | 文京町六供線  | 13        | 1,310     | 100.0       | S54.11.16 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・5・62         | 五中西通線   | 13        | 480       | 100.0       | S54.11.16 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・5・63         | 天川原六供線  | 13        | 620       | 100.0       | S54.11.16 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・5・64         | 六供八幡宮西線 | 13        | 1,340     | 93.3        | S57. 2. 2 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・5・65         | 六供生川線   | 13        | 510       | 100.0       | S57. 2. 2 | H13.11.16   |
| ●             | 37              | 3・5・66         | 短大北通線   | 13        | 940       | 63.8        | S57. 2. 2 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・5・67         | 古市石倉線   | 15        | 520       | 100.0       | S53. 4.15 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・5・68         | 新前橋駅西口線 | 12        | 500       | 100.0       | S32.12.27 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・5・69         | 蒼海城環状線  | 13        | 1,490     | 0.0         | S54.11.16 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・5・70         | 野馬塚東線   | 12        | 910       | 100.0       | S32.12.27 | H13.11.16   |
| ●             | 38              | 3・5・71         | 西新井線    | 12        | 1,740     | 42.0        | S39. 7.13 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・4・72         | 表町石倉線   | 17.5      | 1,470     | 100.0       | S21.10. 7 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・2・73         | 上武道路    | 37        | 16,210    | 19.3        | S58. 4.22 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・6・74         | 荒牧町東線   | 10        | 800       | 100.0       | S60. 9.30 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・6・75         | 荒牧町西線   | 10        | 820       | 100.0       | S60. 9.30 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・5・76         | 本町線     | 12        | 150       | 100.0       | S61.10.28 | H13.11.16   |
| ●             | 39              | 3・5・77         | 三河城東線   | 13        | 520       | 0.0         | S61.10.28 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・3・78         | 昭和大橋大胡線 | 23.5      | 11,770    | 100.0       | S62. 4.28 | H21.11. 6   |
| ●             | 40              | 3・3・79         | 東善中内線   | 27        | 1,040     | 0.0         | S62. 4.28 | H13. 2.23   |
|               |                 | 3・4・80         | 広瀬団地通線  | 16        | 3,730     | 100.0       | S62. 4.28 | H13.11.16   |
|               |                 | 3・5・81         | 川原町線    | 12        | 1,840     | 100.0       | S63. 1.13 | H13.11.16   |

●:見直し対象路線



| 見直し対象路線 | 見直し対象路線番号 | 道路番号           | 道路名称      | 計 画       |           | 進捗状況        | 決定年月日     | 最終変更年月日   |
|---------|-----------|----------------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|
|         |           | 区 規 番<br>分 模 号 |           | 幅員<br>(m) | 延長<br>(m) | 改良済率<br>(%) |           |           |
|         |           | 3・5・82         | 川原町西線     | 15        | 480       | 100.0       | S63. 1.13 | H13.11.16 |
| ●       | 41        | 3・3・83         | 朝倉玉村線     | 25        | 5,890     | 37.5        | S63. 4. 8 | H29 1.13  |
|         |           | 3・4・84         | 横手鶴光路線    | 17        | 1,580     | 100.0       | S63. 4.15 | H13.11.16 |
| ●       | 42        | 3・4・85         | 青梨子箕郷線    | 16        | 800       | 0.0         | H 1. 7.21 | H13. 2.23 |
| ●       | 43        | 3・4・86         | 下大島駒形線    | 17        | 2,000     | 35.5        | H 3. 6.18 | H13. 2.23 |
| ●       | 44        | 3・4・87         | 西善駒形線     | 16        | 2,230     | 0.0         | H 3. 6.18 | H13.11.16 |
| ●       | 45        | 3・4・88         | 駒形駅前通線    | 17        | 2,640     | 53.8        | H 3. 6.18 | H13. 2.23 |
| ●       | 46        | 3・4・89         | 駒形小西通線    | 16        | 1,940     | 0.0         | H 3. 6.18 | H13.11.16 |
| ●       | 47        | 3・4・90         | 中内駒形線     | 17        | 1,180     | 0.0         | H 3. 6.18 | H13.11.16 |
| ●       | 48        | 3・4・91         | 山王駒形線     | 16        | 720       | 0.0         | H 3. 6.18 | H13.11.16 |
| ●       | 49        | 3・4・92         | 山王小屋原線    | 16        | 570       | 0.0         | H 3. 6.18 | H13.11.16 |
| ●       | 50        | 3・4・93         | 東善町南線     | 17        | 590       | 0.0         | H 3. 4.12 | H13.11.16 |
| ●       | 51        | 3・4・94         | 力丸団地通線    | 20        | 2,100     | 0.0         | H 5.11. 5 | H13. 2.23 |
| ●       | 52        | 3・4・95         | 西善力丸線     | 16        | 1,750     | 6.9         | H 5.11. 5 | H13.11.16 |
| ●       | 53        | 3・4・96         | 県庁北通線     | 17        | 160       | 56.3        | H 7. 8.15 | H13.11.16 |
| ●       | 54        | 3・4・97         | 問屋町東国分線   | 17        | 880       | 0.0         | H 8. 8. 9 | H13.11.16 |
|         |           | 3・4・98         | 広瀬天川大島線   | 16        | 850       | 100.0       | H 4. 6. 2 | H13.11.16 |
| ●       | 55        | 3・4・99         | 下川団地通線    | 17        | 1,950     | 91.3        | H 6. 4. 8 | H16. 5.14 |
| ●       | 56        | 3・4・100        | 西善玉村線     | 16        | 1,820     | 7.7         | H 6. 4. 8 | H13.11.16 |
|         |           | 3・4・101        | 駒形下増田線    | 16        | 1,260     | 100.0       | H 6. 4. 8 | H13.11.16 |
| ●       | 57        | 3・4・102        | 増田通線      | 16        | 1,390     | 0.0         | H 6. 4. 8 | H13.11.16 |
| ●       | 58        | 3・4・103        | 宮川東通線     | 16        | 990       | 16.2        | H 6. 4. 8 | H13.11.16 |
| ●       | 59        | 3・4・104        | 木瀬城南通線    | 16        | 3,970     | 33.2        | H 6. 4. 8 | H13.11.16 |
| ●       | 60        | 3・4・105        | 伊勢崎大胡線    | 16        | 1,530     | 0.0         | H 6. 4. 8 | H13.11.16 |
|         |           | 3・4・106        | 蒼海西通線     | 18        | 540       | 0.0         | H 8. 8. 9 | H13. 2.23 |
| ●       | 61        | 3・4・107        | 下増田波志江線   | 17        | 1,500     | 0.0         | H 9. 2.14 | H13.11.16 |
|         |           | 3・1・108        | 前橋渋川バイパス  | 64        | 910       | 0.0         | H11. 4.20 |           |
|         |           | 3・5・109        | ローズタウン中通線 | 15        | 1,850     | 100.0       | H13. 2.23 | H21.11. 6 |
| ●       | 62        | 3・4・110        | 元総社北小西通線  | 18        | 610       | 8.2         | H14.12.10 |           |
| ●       | 63        | 3・4・111        | 下川淵小北通線   | 17        | 1,550     | 0.0         | H16. 5.14 |           |
|         |           | 3・4・112        | 下川亀里線     | 17        | 780       | 100.0       | H16. 5.14 | H21. 8.11 |
|         |           | 3・3・113        | 前橋笠懸道路    | 27.25     | 4,000     | 0.0         | H19. 1.30 |           |
| ●       | 64        | 3・5・114        | 天大橋線      | 14        | 510       | 0.0         | H19. 2. 1 |           |
|         |           | 3・4・115        | 文四北通線     | 18        | 220       | 0.0         | H19. 2.23 |           |
| ●       | 10        | 3・4・116        | 南高校通線     | 16        | 1,300     | 0.0         | H24. 1.17 |           |
|         |           | 3・4・117        | 池端町線      | 16        | 860       | 0.0         | H26. 4.15 |           |
|         |           | 3・4・118        | 群馬総社駅西口線  | 17        | 360       | 0.0         | H27. 6.26 |           |

●:見直し対象路線

| 対象路線<br>見直し検証 | 対象路線番号<br>見直し検証 | 道路番号           | 道路名称       | 計 画       |           | 進捗状況        | 決定年月日      | 最終変更<br>年月日 |
|---------------|-----------------|----------------|------------|-----------|-----------|-------------|------------|-------------|
|               |                 | 区 規 番<br>分 模 号 |            | 幅員<br>(m) | 延長<br>(m) | 改良済率<br>(%) |            |             |
|               |                 | 7・7・1          | 文京町線       | 6         | 1,490     | 100.0       | S53. 4.15  | S55. 9. 1   |
|               |                 | 7・7・2          | 南町線        | 6         | 990       | 100.0       | S53. 4.15  | S55. 9. 1   |
|               |                 | 7・7・3          | 石倉線        | 6         | 410       | 100.0       | S53. 4.15  | S55. 9. 1   |
|               |                 | 7・7・4          | 古市線        | 6         | 470       | 100.0       | S53. 4.15  | S55. 9. 1   |
|               |                 | 7・5・5          | 天川大島朝日町線   | 13        | 1,490     | 100.0       | S53. 4.15  | H13.11.16   |
|               |                 | 7・7・6          | 表町紅雲町線     | 6         | 850       | 100.0       | S53. 4.15  | S56. 5.26   |
|               |                 | 7・6・7          | 南橋中北通線     | 10        | 680       | 100.0       | S60. 9.30  | H13.11.16   |
|               |                 | 7・6・8          | 北関南通線      | 10        | 760       | 0.0         | H 3. 4.12  | H13.11.16   |
|               |                 | 8・5・1          | 三河町本町線     | 13        | 610       | 100.0       | S53. 4.15  |             |
|               |                 | 8・7・2          | 牛池川河畔道路    | 6         | 1,490     | 51.7        | S54.11.16  | H28. 3. 4   |
|               |                 | 8・7・3          | 広桃河畔道路     | 6         | 1,950     | 100.0       | S58. 8. 1  |             |
|               |                 | 8・7・4          | 桃木川河畔道路    | 6         | 2,050     | 100.0       | S59. 1.17  |             |
|               |                 | 8・7・5          | 広瀬川河畔道路    | 6         | 1,220     | 98.4        | S61.10.28  | H 4.11. 5   |
|               |                 | 前橋都市計画 合計132路線 |            | 132       | 294,300   | 60.2        |            |             |
| ●             | 65              | 3・4・1          | 中央通り線      | 18        | 330       | 0.0         | S55. 8.29  | H27. 5. 8   |
| ●             | 66              | 3・4・2          | 大胡支所南線     | 16        | 790       | 0.0         | S55. 8.29  | H27. 5. 8   |
| ●             | 67              | 3・4・3          | 駅前通り線      | 16        | 2,080     | 0.0         | S55. 8.29  | H27. 5. 8   |
| ●             | 68              | 3・4・4          | 茂木堀越線      | 16        | 2,700     | 16.7        | S55. 8.29  | H27. 5. 8   |
| ●             | 69              | 3・4・5          | 堀越上大屋線     | 16        | 3,070     | 17.9        | S55. 8.29  | H27. 5. 8   |
|               |                 | 3・4・6          | 東部線        | 17        | 250       | 100.0       | S55. 8.29  | H27. 5. 8   |
| ●             | 70              | 3・5・7          | 樋越線        | 12        | 750       | 0.0         | S55. 8.29  | H27. 5. 8   |
|               |                 | 3・5・8          | 大胡樋越線      | 14        | 1,500     | 100.0       | H11. 1.12  | H27. 5. 8   |
|               |                 | 3・5・9          | 樋越神沢の森線    | 14        | 500       | 100.0       | H11. 1.12  | H27. 5. 8   |
|               |                 | 前橋勢多都市計画 合計9路線 |            | 9         | 11,970    | 27.2        |            |             |
| ●             | 71              | 3・4・1          | 前橋一の鳥居線    | 20        | 2,890     | 10.7        | H 5. 3. 2  |             |
| ●             | 72              | 3・4・2          | 前橋中央公民館線   | 16        | 3,400     | 0.0         | H 5. 3. 2  |             |
| ●             | 73              | 3・4・3          | 辻田島十字路線    | 16        | 3,520     | 9.7         | H 5. 3. 2  |             |
| ●             | 74              | 3・4・4          | 時沢神社藤塚十字路線 | 16        | 1,930     | 0.0         | H 5. 3. 2  |             |
| ●             | 75              | 3・5・5          | 辻中島線       | 12        | 540       | 57.4        | H 5. 12.28 |             |
| ●             | 76              | 3・5・6          | 時沢小前辻線     | 12        | 960       | 41.7        | H 5. 12.28 |             |
| ●             | 77              | 3・5・7          | 辻線         | 12        | 340       | 0.0         | H 5. 12.28 |             |
|               |                 | 富士見都市計画 合計7路線  |            | 7         | 13,580    | 10.0        |            |             |
|               |                 | 幹線道路 計         |            | 134       | 296,160   | 53.9        |            |             |
|               |                 | 全路線 計          |            | 148       | 319,850   | 56.8        |            |             |

●:見直し対象路線

# 都市計画道路見直し対象路線位置図

